

令和5年度「長久手市役所の仕事」通知表の作成（外部評価）⑤

令和5年9月26日 開催概要

開催概要	
会議等の名称	令和5年度行政評価・外部評価⑤ <b>「公共交通事業」【企画政策課】</b>
開催日時	令和5年9月26日（火） 午後2時30分から午後3時30分まで
開催場所	市役所西庁舎2階 第7・8会議室
出席者氏名 （敬称略）	<外部評価実施者（行政改革推進委員）> 田村佳子、岡崎信久、樋口和則、近藤恵美子 <担当課> 市長公室次長兼企画政策課長 浅井俊光 課長補佐 安井寛樹 政策第2係長 富田昌樹 <事務局> 総務部長 加藤英之、総務部次長 福岡隆也、 行政課長 若杉雅弥、課長補佐 水草純、庶務係長 佐藤雄亮
傍聴者人数	1人
問合せ先	長久手市総務部行政課 0561-56-0605
備考	

外部評価実施者の 質疑、意見等	<p>（委員）</p> <p>事業の目標を、自動車に頼らないで公共交通を選ぶ人が増えるとしている一方、資料では主に高齢者を対象としているようであり、高齢者以外の市民は対象として重視していないように見えるが、どうか。</p> <p>⇒高齢者を対象とする取組が多いが、市民の足の確保を目的としており、全市民が対象である。</p> <p>（委員）</p> <p>目的として渋滞の緩和とあるが、市民だけが渋滞を起こしているわけではない。市民のN-バス利用が増えたところで渋滞が解決するとは思えない。</p> <p>⇒渋滞は主に出退勤ラッシュの時間に起こっているが、そのコントロールは市というよりもっと大きな区域単位で考えなければ</p>
--------------------	--

ならない。

(委員)

市でコントロールできないのであれば、この事業の目的に渋滞の緩和を掲げるのは適切ではないと思う。

(委員)

事業対象が漠然としすぎている。例えば、交通弱者の移動支援を公共交通でクリアしていけば、公共交通の利用が増えると思われるので、交通弱者を対象の主軸に置いてはどうか。

ところで、最終的な目的は過度に自動車に頼る状態からの脱却とある。カーボンニュートラル等の多角的な視点での表現というのはわかるが、自動車業界も対応して変化してきており、車を悪者のようにいうのは良くないのではないか。

また、市の東部はN-バス利用者が少ないとあるが、新たな公共交通システムを入れると今の問題は解消されるのか。

⇒東部地区ではバス停までの距離が遠いことなどから、デマンド交通への関心が高まっている。

(委員)

市民のニーズを把握し、調査研究した上で取り入れてほしい。

(委員)

N-バスは遠回りすぎて、利用したくても利用できないケースが多い。市民アンケートを5年に1度アンケートをとることとしているが、5年は長すぎるのではないか。

⇒N-バスの間隔を短くするには、車両の数などが足りない。なお、ダイヤの見直しは5年に1度を目途に行っており、次回は令和8年度の予定で、安心安全課が担当している。

(委員)

成果指標を5年に1度のアンケート結果によることとしている

が、5年に1度は長すぎるのではないか。できれば1年に1回行うべき。

(委員)

市民の意見を聞く機会を増やし、その機会を活用して市民の意識を高めていく方法もあるのではないか。

公共交通に関するワークショップを行っているとのことだが、どの程度の参加があるのか。また、ワークショップ以外にも意見を聞く場はあるか。

⇒ワークショップは3つある中学校区で実施し、56人の参加があり、いろいろな意見が出た。安心安全課と協力しながらニーズにあった路線を考えていきたい。

(委員)

N-バスの乗客数はどのようなか。

⇒5つの路線があり、いずれも平均値として、中央線は10.8人、西部線は10.6人、藤が丘線は10.3人、東部線は2.5人、三ヶ峯線は11.1人(ほとんど通学の小学生)である。東部線は乗車数0人のこともある。デマンド交通の導入を視野に入れた効率的な運用を模索している。

(委員)

名鉄バスやリニモの利用が減って廃線になることも困る。N-バスだけでなく、トータル的に考えるべきと思う。

成果指標の数値根拠はどのようなか。

⇒前回アンケート時から今回アンケートまでの増加が3ポイントであったため、引き続き3ポイント増加を目標に設定した。

(委員)

N-バス利用者の行先や目的の内容把握をしているか。

⇒アンケート結果から、行先は医大、アピタ、イオン、福祉の家、市役所の5つが多い。

講評・まとめ	<p>公共交通は全市民が利用するものだが、事業の方向性が漠然としていと目標設定や課題分析をしづらいため、ある程度主軸を絞って議論すると良い。</p> <p>5年に1度のアンケートだけでなく、様々な場所での意見聴取を行い、市民のニーズに対応した公共交通にしてほしい。</p>
--------	--